

VII. ラピッドレスポンスチーム (RRS)

ラピッドレスポンスチームは医師、HCU、ICUおよび救急の看護師、医療安全部の看護師から構成されています。ラピッドレスポンスチームは起動ツールを導入して、急変しそうな患者を早期発見・介入することで患者の状態の増悪を防ぐことを目標としています。RRSTの医療安全講演会や病院職員の教育体制の整備、定期的にRRSが介入した症例の検討会やデータ収集・統計を通じてフィードバックを行い、医療チーム活動の向上を目指しています。

VII-1 ラピッドレスポンスシステム起動基準

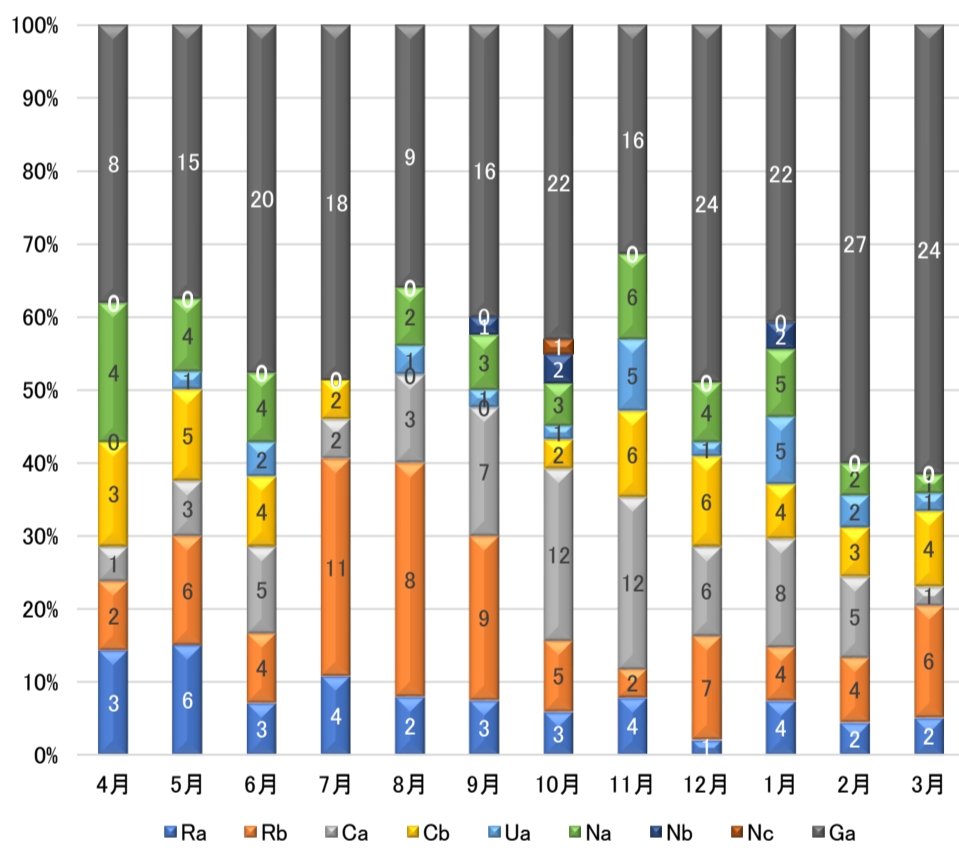
項目	内容	指標	コード
呼吸器系	新たな自発呼吸数の低下	8回/分以下または28回/分以上	Ra
	新たな酸素飽和度の低下	SpO ₂ 90%未満	Rb
循環系	新たな収縮期血圧の変化	90mmHg未満	Ca
	新たな心拍数の変化	40回/分以下または130回/分	Cb
尿路系	新たな尿量の低下	50ml / 4H以下	Ua
神経系	新たな意識レベルの変化	GCS・JCSの明らかな低下	Na
		麻痺の出現	Nb
		痙攣の出現	Nc
全般事項	患者に何か気がかりなことがある	例：チアノーゼ、ADLの低下、予想範囲外の吐・下血など	Ga

※14歳以下は対象外

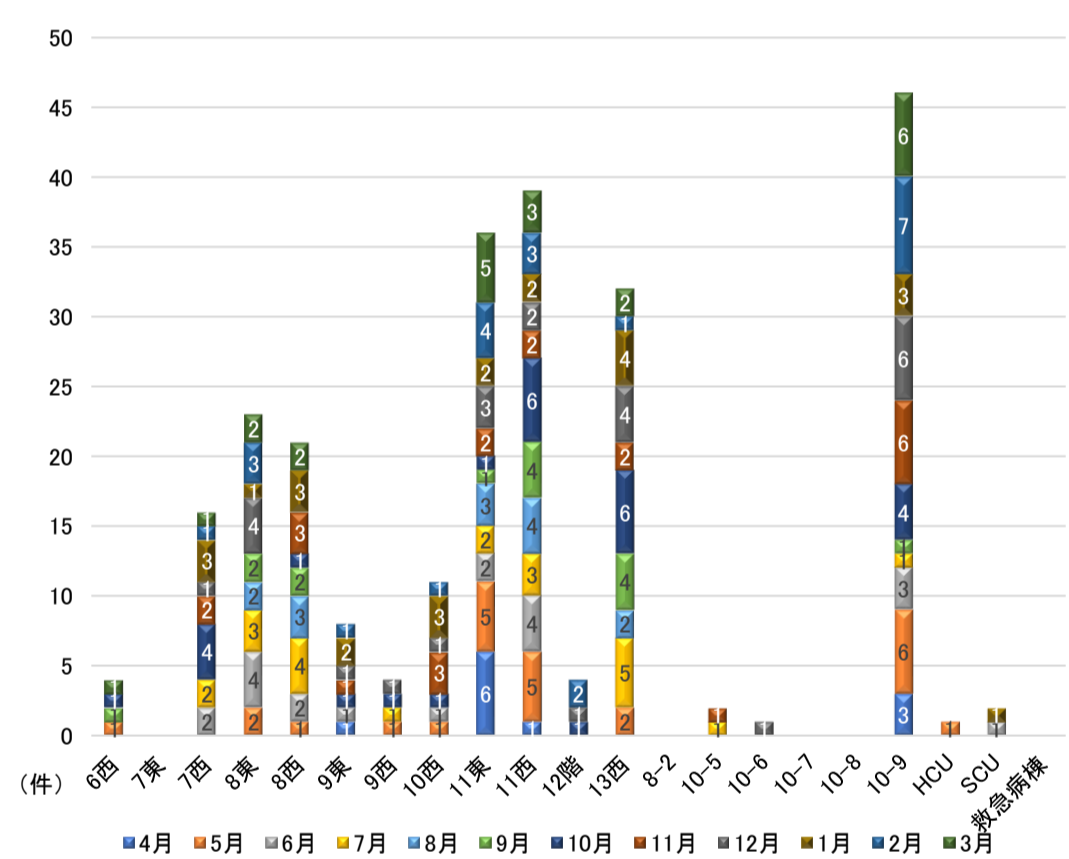
※コール対応は平日8:30~17:00

※ケアに困っているなども気軽にご相談ください

VII-2 2023年度介入に至ったコード 月別の構成比率 (合計494件)



VII-3 2023年度病棟別介入件数 (合計294件)



VII-4 2023年度診療科別介入件数 (合計294件)

